



サーラプラザ 豊橋南

豊橋市向草間町字北新切118番1

構造／木造2階建て
延床面積／371.94㎡
竣工／2025月10月
木材使用量／1.68㎡
(うち あいち認証材0.34㎡)

施主／サーラエナジー株式会社
設計／サーラ住宅株式会社
施工／サーラ住宅株式会社
2025年度木の香る都市づくり事業活用施設

木の香る都市づくり事業

東三河産スギ材を使用した
純木造の暮らしの相談ショールーム

脱炭素社会の実現に向け、建築時のCO2排出量が鉄骨造の約3分の1である木造を採用した純木造建築物。建築物省エネルギー性能評価制度（BELS）では最高ランクの星6つを獲得し、太陽光発電及び蓄電池を組み合わせ消費エネルギーを実質ゼロ以下にする『ZEB』を東三河の純木造建築物として初めて実現した。また、土台には桧集成材を使用し、1階床材に東三河産のスギ材を採用している。





あいくる (豊橋市動物愛護センター)

豊橋市中野町字中原145

構造／鉄筋コンクリート
一部鉄骨造り平屋建て
延床面積／997.58㎡
竣工／2025年7月
木材使用量／8.2㎡
施主／豊橋市
設計／株式会社アーチザン
施工／一幸建設株式会社

人と動物が共生する住みよい まちを目指して

あいくるは、「誰もが気軽に立ち寄り、動物の愛護とともに実践し、ともに学ぶことができる施設」を基本コンセプトとし、「命を育む・つなぐ・守る・支え合う」のキーワードに対応した動物愛護管理の拠点となる施設。

講習会や譲渡会をはじめ各種イベントや展示等を行うことができる多目的ホール、室内で過ごす猫の様子を観察できる猫モデルルーム等の天井の仕上材に木材を使用している。





三河造園社屋

豊橋市西新町30番地

構造／木造2階建て
延床面積／299.73㎡
竣工／2025年5月
木材使用量／81㎡
樹種／スギ、ヒノキ、ナラ、ベイスギ、
ベイマツ
施主／三河造園株式会社
設計／伊藤啓輔建築設計事務所
施工／尾崎建築
受賞歴／ウッドデザイン賞2025

光のリングを冠する木造社屋

国道1号線沿いに建つ造園会社の社屋。国道から県道が分岐する大きな交差点にあり、路面電車の停留所もある。敷地の北側の一部には電力会社による使用権が設定されており、国道1号線から離して建物を配置する必要があった。そのため、に空く建物北側のスペースを庭とし、南側にも庭を計画した。1階は南北2つの庭に対する面を全開口とすることで、緑越しに視線が抜け、建物中央の階段が象徴的に見えるようにした。2階はオープンな執務空間。階段上部に越屋根状のハイサイドライトを巡らせた光のリングを作り、暗くなりがちな1階中央部にまで自然光を届けている。



写真：萩原ヤスオ



辻村薬局 ひがしわき店

豊橋市東脇3丁目2-15

構造／木造2階建て
延床面積／106.00㎡
竣工／2025年4月
木材使用量／10.2409㎡
(うち、あいち認証材0.7711㎡)
施主／有限会社辻村薬局
設計／株式会社イトコー
施工／株式会社イトコー

木造・木質施設建築は 新しいコミュニティをつくれます！

地元に根ざし、長年地域の方々と歩んできた薬局だからこそ、「まちに寄り添う存在でありたい」というオーナーの想いをカタチにした。人が集う場にふさわしい木造空間は、「家」のような心地よさと安らぎ、人と環境にやさしい特長を持つ。無垢スギ材の抗菌作用により衛生的な環境を実現し、断熱・調湿性による快適さや木の香りによるリラックス効果も魅力である。さらにSDGsや脱炭素社会にも貢献する価値を備えている。

天井に愛知県産のスギ材を意匠的にあしらい、空間のアクセントとして地域の温もりを感じられるデザイン。訪れる人々にやさしく寄り添い、安心と安らぎを提供する店舗となっている。



写真撮影（下2点）：株式会社イトコー



豊橋市立 つつじが丘保育園

豊橋市佐藤五丁目16-2

構造／木造2階建て
延床面積／907.16㎡
竣工／2025年2月
木材使用量／186.2㎡
(うち、あいち認証材42.9㎡)

施主／豊橋市
設計／株式会社藤川原設計
施工／青山建設株式会社
株式会社影山電機商会
三河設備工業株式会社



木のぬくもりと、 四季の変化を感じられる保育園

全国から応募があった公共建築設計の学生コンペティションで選ばれた提案「風土の中のさんぽミチ」をコンセプトとして設計。

「みんなのニワ(中庭)」を囲うように、軒の出が深い半屋外の「さんぽミチ(縁側)」が一周し、保育室などの屋内空間と屋外空間とが、ゆるやかに連続している。

年齢に応じたそれぞれの保育室の間には、周辺環境の変化を感じることができる「隠れニワ(小庭)」を配置。屋内にある木造の柱や梁はあえて隠さず見えるように造られており、木の温もりを感じられる。



▲右上「隠れニワ(小庭)」、左下「みんなのニワ(中庭)」を囲う「さんぽミチ(縁側)」

生活介護施設 昂

すばる

豊橋市大岩町字大穴57-4、57-5

構造／木造2階建て 延床面積／191.49㎡

竣工／2023年2月

木質化面積／147.10㎡

(うちあいち認証材147.10㎡)

木材使用量／39.41㎡

(うち あいち認証材39.41㎡)

施主／特定非営利活動法人昂

設計／一級建築士事務所いたくら

施工／綺の家建業株式会社

2022年度木の香る都市づくり事業活用施設



三河スギの赤身を活かした 野菜販売所のある木造生活介護施設

集成材等の大断面材を使用せず、一般流通材で実現できるスパンとすることで、無理のない構造計画とコスト削減を実現。

外壁や軒天の全面に三河スギの赤身を採用し、建物全体が温かみがある雰囲気包まれ、施設スタッフや利用者が長時間でも快適に利用できる建物となっている。



写真撮影：大須賀 信一



今泉自転車店

豊橋市魚町125番地

構造／木造2階建て
 延床面積／168.63㎡
 (店舗棟：92.99 ㎡、住居棟：75.04 ㎡)
 竣工／2022年9月
 木材使用量／39㎡
 樹種／ヒノキ、ナラ、ベイスギ、ペイマツ
 施主／今泉自転車店
 設計／伊藤啓輔建築設計事務所
 施工／有限会社萩森建設



木の屋根に包まれた 大きな気積をまちに繋げる

中心市街地の商店街にある、昔ながらの自転車店の建て替え。防火地域。南北に細長い敷地で周囲が建て込んでおり、元の建物は薄暗い印象があった。新しい建物では自然光で明るい空間とするため、北側道路に対して大きな開口をとることを考えた。三角屋根の妻壁もガラスとし、単純な切妻の架構の連続が通りからも見えるようにした。さらなる明るさの獲得と通気を期待し、棟部は長いトップライトとしている。木の屋根に包まれた大きな気積をまちに開き、通りに直交する方向の奥行きをまちに与えている。解体時に木製看板を取り外し、修理のうえ再塗装して新店舗の看板として再生し、旧店舗の記憶を継承している。



写真：萩原ヤスオ



野田歯科クリニック

豊橋市東小鷹野3丁目13-22

構造／木造平屋建て
 延床面積／262.97㎡
 竣工／2022年4月
 木材使用量／65.0㎡
 施主／野田貴彦
 設計／TSCアーキテツ
 施工／丸中建設株式会社
 受賞歴／第31回愛知まちなみ建築賞
 第36回（令和5年度）都市デザイン文化賞
 4 Future awards 2024 Health-care
 Architecture Gold Award

樹木の中に溶け込み訪れる人の癒やしの空間となるクリニック

緑豊かな郊外の住宅地に立地する歯科医院。既存樹木の中に溶け込むようなボリューム感となるように、空間を道のような開放的な廊下でつなぎ、部屋の大きさに呼応した木の屋根組で包み込まれている。

大きな屋根で包み込まれた診療室には中間梁を設けることで、スギを使用した軽やかな垂木の無柱空間を実現している。



写真撮影：ToLoLo Studio

木の香る都市づくり事業

ゆたか

豊ペガサス児童クラブ

豊橋市西岩田六丁目15-1

構造／木造2階建て 延床面積／109.30㎡

竣工／2022年1月

木質化面積／137.84㎡

(うちあいち認証材 137.84㎡)

木材使用量／34.38㎡

(うちあいち認証材 34.38㎡)

施主／豊ペガサス児童クラブ

設計・施工／株式会社戸田工務店

2021年度木の香る都市づくり事業活用施設



天然乾燥材を採用した 放課後児童クラブ・地域開放スペース

あいち認証材の中でも、天然乾燥材を採用し、木の香りや艶などの魅力を活かし、屋根の小屋組みを現しにしている。

また、構造材のみでなく、床材、天井材、建具や造作家具などもあいち認証材を活用しており、子供たちが木のあたたかさを感じながら、のびのびと過ごせる施設となっている。





山西 豊川店 木造資材倉庫

豊川市伊奈町並松12-1

構造／木造 平屋建て
敷地面積／3,538.20㎡
建築面積／243.46㎡
延べ面積／243.46㎡
最高高さ／6.915m
木材使用量／38㎡
竣工／2025年9月
建築主／株式会社山西
設計監理／株式会社グランアーキテクツ
一級建築士事務所
構造設計／株式会社山西
施工／有限会社丸中建築
JAS構造材実証事業

**鉄骨倉庫の木造化による環境配慮と
経済性の両立**
— 木材活用の推進と中大規模木造の
普及による需要創出 —

鉄骨造倉庫の機能をできる限り維持しながら、収納物や利用方法に合わせた木造プランを検討した。スパン確保や耐力壁の配置に配慮し、機能性とコストパフォーマンスの両立を図っている。

また、LCCO₂の低減に優れた木造建築の普及を通じて、非住宅分野での木材利用拡大と環境負荷の軽減に取り組んでいる。





木の香る都市づくり事業

みらいの森

豊川市上長山町新道下70-11

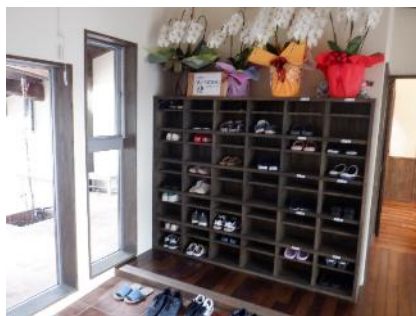
構造／木造平屋建て
 延床面積／498.56㎡
 竣工／2025年1月
 木材使用量／100.71㎡
 （うち、あいち認証材100.71㎡）
 施主／みらい株式会社
 設計／片山一級建築士事務所
 施工／株式会社滝川
 2024年度木の香る都市づくり事業活用施設



木製品にあいち認証材を 多く用いた木造福祉施設

施設利用者が柔らかな光と風の中で自然を感じ、ストレスが少なくなるよう、多くの木材を用いて建築された。

床、構造材、羽目板にはスギ・ヒノキの無垢材を使用し、木の香りや温もりを感じることができる。梁はすべて可視化された伝統的構法を採用。建築材料だけでなく、施設内の机、棚、下駄箱等にも、あいち認証材のスギ・ヒノキを使用している。





株式会社セイワ 三河営業所

豊川市御油町西小深田14-1他

構造／木造2階建て
延床面積／637㎡
竣工／2024年10月
木材使用量／95.98㎡
施主／株式会社セイワ
設計／株式会社イトコー
施工／株式会社イトコー

圧巻！18メートル無柱大空間の 大規模木造倉庫事務所

倉庫や工場は鉄骨造による建築が一般的であるが、本施設はオーナーの意向により、木造にて整備された。オーナーは、木材が持つ温かみのある空間に魅力を感じるとともに、従業員の働きやすさや将来的な人材確保を見据え、中・大規模木造建築システムの採用を決定した。

ATAハイブリッド構法（※）を導入することにより、最大22メートル、通常でも18メートルの大空間を確保している。

木材利用により、環境負荷の低減に寄与し、従業員の心身に配慮した快適な職場環境の形成にもつながっている。

※複数の木造技術を組み合わせることで、木造でも長いスパンの大空間を可能にする構法。一般流通材と専用金物を活用し、コストと施工性にも優れている。



写真撮影（下2点）：ワンライフコミュニケーション・(株)イトコー



木の香る都市づくり事業

イオンモール豊川 もくいくひろば

豊川市白鳥町兎足1-16

延床面積／130.66㎡
竣工／2024年7月
木材使用量／5.19㎡
(うち、あいち認証材0.57㎡)
施主／イオンモール株式会社
イオンモール豊川
設計／株式会社マッシュ
施工／株式会社マッシュ
2024年度木の香る都市づくり事業活用施設

木のやさしさ・ぬくもりに触れる
「木育」をテーマにした遊び場

イオンモール豊川に設置された、愛知県産の木材の一部を使用し、靴をぬいで遊ぶことができ、木のやさしさ・ぬくもりに触れることができる、「木育」をテーマとした広場。

施設を囲む腰壁にはスギを使用し、子供たちが木と触れ合える環境を整備。安全性を重視し、床や滑り台にゴムの木などを使用することにより、木の温もりを全身で感じられる空間となっている。





特別養護老人ホームちぎり デイサービスセンターちぎり

豊川市篠田町四ツ家75番地1

構造／鉄筋造 地上3階建て
延床面積／4736.8㎡ 竣工／2024年2月
木材使用量／21.8㎡
(うち あいち認証材21.8㎡)
施主／社会福祉法人桃源堂福祉会
設計／株式会社office零
施工／内藤建設株式会社名古屋支店



「愛知県知事賞」受賞の地元木材 を活用した施設

内装に多くの木材を利用しており、毎日生活する場所で木の温もりや香りを感じられる施設となっている。

また、建築基準法の内装制限等の規制のある中、避難経路を短くする、食堂の壁の木材には不燃塗料を塗るなどの配慮をしてより多くの木材の利用を可能にしている。

さらに、本施設で活用した木材は全て奥三河産のものであり、三河材まつりで愛知県知事賞を受賞している。



あかつかテラス

豊川市市田町鳳鳥108

構造／鉄骨造平屋建て
延床面積／98.10㎡
竣工／2023年3月
木材使用量／7.9952㎡
（うち、あいち認証材7.9952㎡）
施主／豊川市
設計／株式会社イトコー
施工／株式会社イトコー
受賞歴／第7回元気なお店大賞 豊川市商店街連盟
会長賞



木の温もりを感じながらも開放感抜群なテラス

自然の景観と調和しながら、木で五感を愉し、居心地の良さを取り入れている。

赤塚山公園内の各施設の往来、連続性や一体性を重視し、全体を見渡せる設計、構造としている。また、壁材は木の風合いが月日が経つごとに風景となじむように配慮をしている。

写真提供：株式会社イトコー



木の香る都市づくり事業

グループホーム みその豊川インター

豊川市橋尾町庵ノ前52

構造／木造2階建て 延床面積／611.55㎡

竣工／2023年3月

木製備品／ベンチ（4脚）及び背あて、テーブル大（1台、分割型）、テーブル小（6台）、書棚（可動式、大中14台）、木製タペストリー（木製建具ルーバー）

木材使用量（木製備品）／1.80㎡（うち あいち認証材1.80㎡）

施主／社会福祉法人美竹会

設計／一級建築士事務所 建築クロノ

木製備品製造者／株式会社アーティストリー

2022年度木の香る都市づくり事業活用施設



あいち認証材を活用した木製備品で、 インター近くのカフェに憩いの場を 演出

認知症高齢者グループホームに併設されたカフェには、将来的な入所者やその子世代への施設のPR、近隣の住民との交流など、様々な役割が期待されている。

木材の3次元加工技術を持つ施工者により、県産木材のスギ・ヒノキを利用した北欧風木製備品を作成し、デザインの可能性を広げるチャレンジを通じて、利用者が寛げる木製備品を配置した空間を創出した。





木の香る都市づくり事業

そが けん 曾我の軒

豊川市門前町46-2

構造／木造2階建て 延床面積／211.99㎡

竣工／2022年12月

木質化面積／95.43㎡

(うちあいち認証材95.43㎡)

木材使用量／58.00㎡

(うち あいち認証材24.67㎡)

施主／曾我の軒

設計／Mitaki Space Factory 1級建築士事務所

施工／松下建築株式会社

受賞歴／2023年とよかわ まちなみデザイン大賞金賞

2022年度木の香る都市づくり事業活用施設

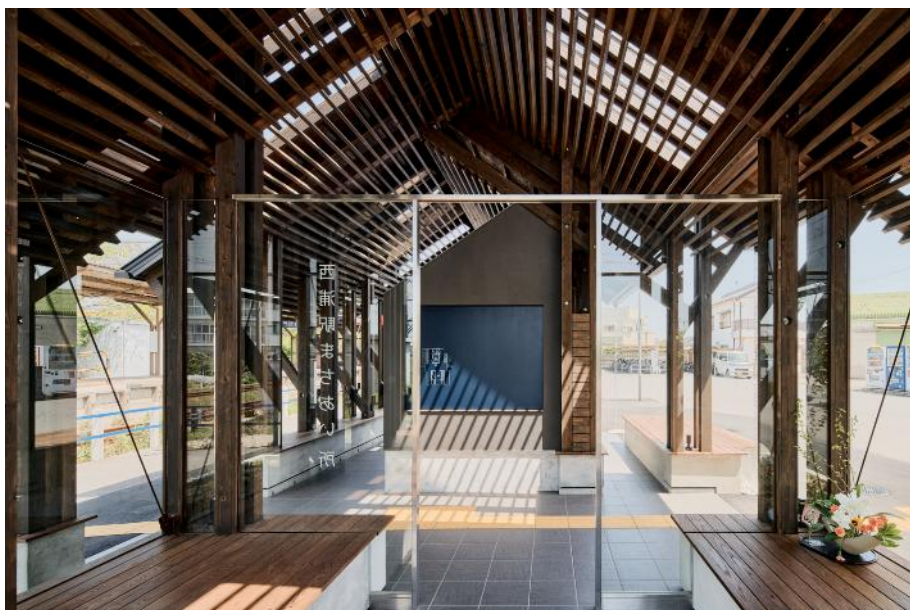


伝統の景観を受け継いだ豊川稲荷門 前の老舗飲食店

豊川稲荷の門前商店街の中心に位置し、明治創業の従前の店舗の景観を伝承した木造店舗。

伝統的建築に精通する施工者により、外観に伝統的な木造意匠である桧付き鎧張り等を施し、内装腰壁に羽目板張りを using、あいち認証材を最大限活用している。





西浦駅まちあい所

蒲郡市西浦町馬々48-1

構造／木造平屋建て
延床面積／33.66㎡
竣工／2024年3月
木材使用量／7.5㎡
施主／蒲郡市
設計／蒲郡市役所建設部建築住宅課
施工／有限会社ホシケン

木かげのような光をつくる待合所～ 風透る屋根の下で～

名鉄蒲郡線の西浦駅舎跡地に公共施設として新築した待合所は、2023年春に「電車待ちだけじゃない みんなで使う まちの待合所」をテーマに全国の学生から設計案を公募した377作品の中から最優秀賞に選ばれた作品を基に設計した。

二重の柱や登り梁に細い材を用いるなど、繊細で軽やかな架構とし、海風の抜ける林のような空間を作っている。また、屋根下に木材のルーバーを取り付けることで木かげのような光をつくる空間とした。



写真提供：植村崇史



カゴメビル

籠の目をモチーフとした印象的なデザイン

名古屋市中区錦3丁目14番15号

構造／鉄骨造 地上 11階・地下 1 階建て

延床面積／4,427.82 ㎡

竣工／2022年6月 木材使用量／20.677㎡

使用樹種／欧州赤松、ヒノキ、タモ等

施主／カゴメアクシス株式会社

設計・施工／株式会社竹中工務店

コンストラクションマネジメント／

日建設計コンストラクションマネジメント株式会社

受賞歴／ウッドデザイン賞2023、日本空間デザイン賞2023、2023年照明施設賞



ささしま高架下オフィス

東海道新幹線高架下に建設された

木造 2 階建てのオフィスビル

名古屋市中村区下広井町一丁目他

構造／木造 2 階建て 延床面積／985.82 ㎡

竣工／2022年3月

木材使用量／166.54 ㎡

(うち あいち認証材 27.123 ㎡)

施主／名古屋ステーション開発株式会社

設計／有限会社マル・アーキテクチャ

施工／シーエヌ建設株式会社

受賞歴／ウッドデザイン賞2022、2022年度

グッドデザイン賞、令和 4 年度木材利用優

良施設等コンクール優秀賞、第6回あいち木づ

かい表彰最優秀賞 他

2021年度木の香る都市づくり事業活用施設



名古屋ビルディング桜館

幕開けをイメージしたドレープ状のデザインが印象的なオフィスビル

名古屋市中村区名駅四丁目2-25

構造／鉄骨造一部鉄骨鉄筋コンクリート造

地下1階地上12階建て

延床面積／11,315.20 ㎡ 竣工／2022年 3 月

内装木質化床面積／120 ㎡

木材使用量／14.703 ㎡

(うちあいち認証材 14.703 ㎡)

内装木質化面積／229.5 ㎡

(うちあいち認証材 229.5 ㎡)

施主／名古屋ビルディング株式会社

基本設計／株式会社日建設計

実施設計・施工／清水建設株式会社

受賞歴／日本空間デザイン賞入選

令和 4 年度木材利用優良施設等コンクール優秀賞

2021年度木の香る都市づくり事業活用施設



スペース七番ラウンジ

7番街区エリアを彩る木材製品

名古屋市中区錦二丁目7

構造／鉄骨鉄筋コンクリート造3階建て
延床面積／45,000㎡うち2階ラウンジ
竣工／2022年3月
内装木質化面積／31.75㎡
(うちあいち認証材31.75㎡)
木材使用量／1.89㎡
(うちあいち認証材 1.89㎡)

施主／錦二丁目エリアマネジメント株式会社

設計／再生空間合同会社

施工／材惣木材株式会社

2021年度木の香る都市づくり事業活用施設



写真：Tezuka Architects

オバッタベッタ

小幡緑地で「食べた」「寝そべった」「しゃべった」をイメージ

名古屋市守山区大字川字東山

(小幡緑地(本園)内)

構造／レストラン：木造1階建て
宿泊棟：木造1階建15棟
延床面積／1603.62㎡(484.48坪)
竣工／2021年6月
木材使用量／23㎡
(うちあいち認証材スギ板35㎡)

使用樹種／米松、ヒバ、ヒノキ、スギ

事業者／中部土木、岩間造園グループ

施主／中部土木株式会社

施工／株式会社ザイソウハウス

防水施工／株式会社明光

設計・監理／株式会社手塚建築研究所

第38都市公園等コンクール

(一社)日本公園緑地協会会長賞

トウテン ブックストア

TOUTEN BOOKSTORE

築49年の空き家を改装した セレクトブックショップ

名古屋市中区熱田区沢上1-6-9



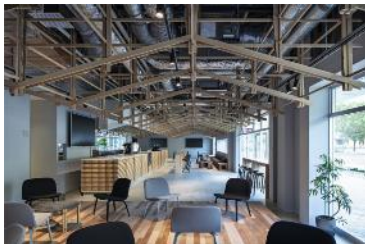
構造／木造2階建て 延床面積／82㎡
竣工／2021年1月 内装木質化面積／50.48㎡
木材使用量／3.33㎡
(うちあいち認証材3.33㎡)

樹種／スギ 施主／TOUTEN BOOKSTORE

設計／yuta kunishige-architective/interior

施工／松美建設株式会社

2020年度木の香る都市づくり事業活用施設



ファブカフェ ナゴヤ

FabCafe Nagoya

テクノロジー×デザインの新たなコミュニティの場

名古屋市中区丸の内3丁目6番18号先
RAYARD Hisaya-Odori Park内

構造／鉄骨造平屋建て

延床面積／280㎡ 竣工／2020年9月

内装木質化、木製備品導入

木材使用量／約3㎡（うち 国産材約3㎡）

樹種／ナラ、クリ等

施主／株式会社FabCafe Nagoya

設計／SUPPOSE DESIGN OFFICE株式会社

施工／株式会社山岸工務店

株式会社飛騨の森でクマは踊る



あおぞら学童保育クラブ

愛知県産木材を使用した

「木造板倉造りの学童保育所」

名古屋市長区徳重1丁目1108番地

構造／木造2階建て（板倉構法）

延床面積／270.76㎡ 竣工／2020年7月

木材使用量／105㎡

（うち あいち認証材42.9㎡）

施主／一般社団法人木の香るあおぞらの会

設計／東海林建築設計事務所

施工／株式会社安井工務店

受賞歴／第4回あいち木づかい表彰優秀賞

2019年度木の香る都市づくり事業活用施設



写真撮影：ToLoLo Studio

たけなか外科内科 こどもクリニック

「温もりのある透明性」が
人と街をつなげるクリニック

名古屋市長区金城町4-72

構造／鉄骨造地上2階 延床面積／543.37㎡

竣工／2019年12月

木材使用量／36.5㎡

施主／竹中 弘晴

設計／TSCアーキテクツ

構造設計／モヴ構造設計

リズムデザイン構造計画事務所

施工／東海インブル建設

受賞歴／デダロ・ミノッセ国際建築賞2021／2022 審査員賞

JIA優秀建築選2020-2021

Architizer A+ Awards 特別賞

A'Design Award 2020 金賞（イタリア）

第27回愛知まちなみ建築賞

パレバ・カボキン国際建築賞2019入選（イタリア）



へきかい みその 碧海信用金庫御園支店

自然素材の魅力にあふれた
地上7階建てオフィスビル

名古屋市中区栄1丁目11番15

構造／鉄骨造 地上7階建て
延床面積／4,140.02㎡ 竣工／2017年6月
木材／ニュージーランド産ラジアータパイン
施主／碧海信用金庫
意匠・監修／隈研吾建築都市設計事務所
設計・施工／積水ハウス株式会社

たかつじ 愛知トヨタ高辻本社 ショールーム（北館）

「木」のぬくもりとクルマの融合

名古屋市長和区高辻町6番8号

構造／鉄骨造・一部木造 延床面積／4,321㎡
木材使用量／147㎡

（うち カラマツ110㎡、スギ37㎡）
竣工／2015年2月 施主／株式会社ATグループ
設計・施工／株式会社竹中工務店
受賞歴／第25回愛知まちなみ建築賞、
ウッドデザイン賞2015、第16回環境・設備デザイン賞

つなぐの森ハリプー

木からはじまるつながりの場

一宮市九品町4丁目22econos内

構造／躯体:鉄骨造 内部:木造
延床面積／73.47㎡
竣工／2022年8月
木材使用量／10.24㎡
施主／株式会社エコ建築考房
設計／やまのおうち
施工／株式会社エコ建築考房
受賞歴／2023年度（第17回）キッズデザイン賞

はくほう学童保育クラブ

板倉構法を採用した放課後児童健全育成施設

尾張旭市桜ヶ丘町二丁目212-1他

構造／木造 2階建て地下RC 延床面積／171.45㎡
竣工／2022年3月
内装木質化面積／108.97㎡

（うちあいち認証材108.97㎡）
木材使用量／68.31㎡³（うちあいち認証材66.04㎡）
施主／一般社団法人Life in the Woods
設計／東海林建築設計事務所
施工／株式会社安井工務店
2021年度木の香る都市づくり事業活用施設



上郷複合施設 東棟

(上郷児童館・こどもの発達相談室・児童発達支援センター)

木と触れ合う木造2階建ての複合施設

長久手市前熊前山173-3

構造／木造2階建て
延床面積／1,596㎡
竣工／2021年3月
木材使用量／214.45 ㎡ (うち あいち認証材 138.07㎡)
施主／長久手市
設計／樽建築設計室有限会社
施工／株式会社前田工務店



リモニテラス公益施設

木造平屋 1 階建ての交流拠点施設

長久手市勝入塚121番地

構造／木造平屋建て 延床面積／383.30㎡
竣工／2021年3月
木材使用量／90㎡ (うちスギ27㎡、ヒノキ63㎡)
施主／長久手市
設計／株式会社東畑建築事務所名古屋事務所
竣工／株式会社服部工務店
受賞歴／第29回愛知まちなみ建築賞、令和3年度木材利用優良施設コンクール (優秀賞)、ウッドデザイン賞2021 (ソーシャルデザイン部門) 他



蟹江町多世代交流施設 泉人

水郷のまちとしての原風景を彷彿とさせる、
佐屋川に面した開かれた施設

海部郡蟹江町大字西之森字海山326-3

構造／鉄筋コンクリート造 3 階建て
延床面積／2,396㎡
竣工／2018年8月 木材使用量／10.67㎡
(すべてあいち認証材 (設楽町産))
施主／蟹江町 設計／株式会社黒川建築事務所
施工／TSUCHIYA・朝本組特定建設工事共同企業体
受賞歴／第4回あいち木づかい表彰選考委員特別賞



知多半島道路

大府PA (下り) 利便施設棟

木の底が人々を迎えるパーキングエリア

大府市長草町西忍場46番1

構造／S造平屋建て
延床面積／662.72㎡ 竣工／2022年5月
木材使用量／軒天：463㎡、外壁：129㎡
施主／大和リース株式会社
デザイン監修／隈研吾建築都市設計事務所
設計／株式会社青島設計
竣工／大和リース株式会社



阿久比PA（下り）

知多半島道路 大府・阿久比PA

デザインコンセプトは「おおらかな木のひさし」

大府市長草町石原57他、
知多郡阿久比町阿坂字上親田76他

構造／鉄骨造及び鉄筋コンクリート造平屋建て
延床面積／大府PA 877㎡、阿久比PA 773㎡
施設オープン／2018年7月 施主／愛知県道路公社
運営／愛知県有料道路運営等事業：愛知道路コン
セッション株式会社、大和リース株式会社、株式会
社アクアイグニス
設計・デザイン監修／隈研吾



イオンモール岡崎内 岡崎市サービスカウンター兼 岡崎ビジネスサポートセンター

イオンモール岡崎内の行政テナントを兼ねた
サービススペース

岡崎市戸崎町字外山38-5

構造／鉄骨造 4階建て 延床面積／162,000㎡
竣工／2021年2月 内装木質化面積／41.72㎡
木材使用量／1,0038 ㎡
(内装0.7422㎡ 木製備品0.2616㎡)

樹種／ヒノキ 施主／イオンモール株式会社、岡崎市
設計・施工／株式会社サンテクノ
2020年度木の香る都市づくり事業活用施設



ワシミ整形外科 羽根分院 (旧：くらしの杜クリニック)

愛知県産木材による木のあたたかさと
共に、健康に配慮した診療所

岡崎市羽根町字若宮30-1

構造／木造平屋建て 延床面積／210.83㎡
竣工／2019年3月 木材使用量／55.5㎡ (あいち認証材)
施主／服部工業株式会社
設計／小原木材一級建築士事務所
施工／小原木材株式会社
受賞歴／第5回あいち木づかい表彰最優秀賞※
※「くらしの杜クリニック」として受賞



岡崎信用金庫 城下町支店

信用金庫としての機能とデザインを超えて
まちに開かれた施設

岡崎市上六名2-8-8

構造／外壁ガラス支持が鉄骨と木支柱の混構造2階建て
延床面積／864.56㎡ 竣工／2016年11月
木材使用量／31.87㎡

(全てあいち認証材 (80%岡崎市産材))
施主／岡崎信用金庫 設計／株式会社日建設計、株式会
社コンフォートメディア 施工／小原建設株式会社
受賞歴／第1回あいち木づかい表彰優秀賞
第28回愛知まちなみ建築賞



横山町コミュニティハウス

ナルセノイエ

木造2階建てのモデルハウスを兼ねた コミュニティセンター

安城市横山町寺田35番地4

構造／木造2階建て 延床面積／144.7㎡
竣工／2021年3月 内装木質化面積／156.2㎡
木材使用量／10.18 ㎡（内装：8.46㎡ 木製備品：1.72㎡）
（うちあいち認証材 10.18㎡）

樹種／スギ、ヒノキ

施主・設計／株式会社ナルセコーポレーション

施工／西垣林業株式会社

2020年度木の香る都市づくり事業活用施設



知立の寺子屋

グローバルに事業展開する 地元企業による地域貢献施設

知立市西町西4

構造／地上2階建 鉄骨造＋木造
延床面積／744.70㎡ 竣工／2016年7月
敷地面積／997.76㎡ 建築面積／536.80㎡
木梁／欧州赤松集成材
材厚105mm 材幅65.9～220.6mm 材長約1.5m

施主／株式会社FUJI

設計／MOUNTFUJI ARCHITECTS STUDIO

施工／小原建設

受賞歴／第62回日建連表彰BCS賞、グッドデザイン賞
2017、第22回木材活用コンクール木材活用賞



豊田信用金庫高橋支店

地元の木材をふんだんに使った 地域密着型の店舗

豊田市高橋町2丁目97番地

構造／鉄骨2階建て
延床面積／615.51㎡ 竣工／2020年12月
内装木質化面積／110㎡（ロビー） 木材使用量／2.3㎡
樹種／ヒノキ 施主／豊田信用金庫
設計／株式会社青島設計
施工／太啓建設株式会社
ティーフフェイス

T - F A C E

豊田の森を感じるショッピングモール

豊田市若宮町1-57-1



構造／鉄筋コンクリート造 地下1階、
地上11階、塔屋1階
リニューアル竣工／2022年4月
木質化面積／180㎡（うちあいち認証材180㎡）
木材使用量／3.3㎡（うちあいち認証材3.3㎡）
施主／豊田まちづくり株式会社
設計／株式会社 石本建築事務所
施工／株式会社 乃村工藝社



しんしろ木の学校

可能な限り真壁工法を採用した施設

新城市吉川字上林22・23合併地

構造／木造2階建て
内装木質化面積／170.5㎡ 竣工／2021年3月
木材使用量／9.1㎡（うちあいち認証材8.8㎡）
樹種／スギ、ヒノキ
施主／NPO法人奥三河田舎暮らし隊
設計／職人夢工房 T O D A 設計室
施工／株式会社戸田工務店
2020年度木の香る都市づくり事業活用施設



やつはしさいえん

八橋斎苑

北設楽・下伊那郡3町村が共同利用する火葬場

北設楽郡設楽町八橋字長久保6-1

構造／鉄筋コンクリート造（一部小屋組木造）
2階建て
延床面積／752㎡ 竣工／2021年3月
樹種／スギ 木材使用量／144.57㎡（全て設楽町産材）
施主／設楽町、豊根村、根羽村
設計／株式会社伊藤建築設計事務所
施工／太平・邦英・伊藤特定建設工事共同企業体



トヨタネ株式会社研究農場

内装やカウンターにあいち認証材を使用した事務所

豊橋市東高田町371

構造／木造2階建て 延床面積／447㎡
竣工／2020年4月
木材使用量／76.8㎡（うちあいち認証材4.41㎡）
樹種／スギ、ヒノキ
施主／トヨタネ株式会社
設計施工／株式会社イトコー



道の駅「とよはし」

【地域振興施設 愛称：Tomate（トマッテ）】

利用者が直接木に触れ、木の温もりが体感できる

豊橋市東七根町一の沢113番地2

構造／鉄骨造平屋建て
延床面積／1,845㎡ 竣工／2019年4月
木材使用量／25.6㎡（うちあいち認証材18.9㎡）
施主／豊橋市
設計／株式会社東畑建築事務所名古屋事務所
施工／オノコム・豊橋建設工業共同企業体

写真提供：豊橋市

名古屋

尾張

海部

知多

西三河

豊田加茂

新城設案

東三河



写真：萩原ヤスオ写真事務所

おいでん

星野神社 覆殿

本殿を風雨から守る為の重要な役割を持つ
社殿を伝統構法と現代の構造解析技術で再構築
豊川市平尾町上貝津102

構造／木造 1 階建て 延床面積／92.77㎡

竣工／2021年12月

木質化面積／95.65㎡（うち あいち認証材95.65㎡）

木材使用量／ 30.54㎡（うち あいち認証材30.54㎡）

施主／星野神社 設計／株式会社望月建築設計室

施工／株式会社望月工務店

受賞歴／ウッドデザイン賞2022、第 6 回あいち木づかい表彰優秀賞、第30回愛知まちなみ建築賞、第54回中部建築賞（覆殿・本殿）他



株式会社

鶴ヶ崎鉄工新社屋・新工場

木材を活用した地域にも開放された
町工場のビジネスモデル

豊川市御津町大草新田28

構造／木造2階建て 延床面積／993.75㎡

竣工／2020年1月

木質化面積／993.75㎡ 木材使用量／184.77㎡

施主／株式会社鶴ヶ崎鉄工

設計／株式会社夏目デザイン

施工／株式会社杉野建設工業



提供：IGアリーナ

IGアリーナ (愛知国際アリーナ)

名古屋市区名城1丁目2-22

構造／地上5階建（最高高さ41m）
鉄筋コンクリート造一部鉄骨造
最大収容人数17,000人（立見含む）

竣工／2025年3月
延床面積／62,540.68㎡
木材使用量／約372㎡
（うち県産木材約49㎡）

樹種／スギ等
発注者／愛知県
事業者／株式会社愛知国際アリーナ
設計／前田建設・隈研吾建築都市設計事務所・大建設 愛知国際アリーナ設計共同体

施工／前田建設工業株式会社 中部支店

特徴的木づかいと最先端技術が融合した、世界トップレベルのグローバルアリーナ

1964年に竣工した愛知県体育館が積み重ねてきた歴史と伝統を引き継ぐ、愛知・名古屋の新たなシンボルとなるアジア最大級、世界最先端のスマートアリーナとなっている。

世界的に著名な建築家である隈研吾氏によって外観及び内部空間の一部がデザインされており、外観デザインは、名城公園の緑と調和する木々をイメージした「樹形アーチ」のデザインで、木陰空間を作り出し公園との一体感を創出している。

内部空間のデザインには、1階エントランス、2階エントランス・コンコースなどに、愛知県産のスギを利用した、木の枝葉のように広がるような木組みが特徴的な木陰天井が設けられており、様々な場所で「樹形アーチ」の延長と安すらぎを感じられる空間を提供している。

また、2階・3階に設置されているバーカウンターのデザインにも国産材が使用されている。



▲2階エントランス



▲木陰天井木組



▲外観

ステーションエーアイ

STATION Ai

名古屋市昭和区鶴舞一丁目 2番32号

構造／鉄骨造地上7階

延床面積／23,613㎡

竣工／2024年09月

施主／愛知県

設計／石本建築事務所

施工／株式会社フジタ

木材利用量／54㎡

(うち 県産木材利用量49㎡)

樹種／スギ

「つながり」を生み出す、日本最大の
スタートアップ支援拠点

スタートアップの創出・育成・展開・誘致を図るスタートアップ支援拠点を開業した。

1階から6階までがシームレスにつながる螺旋状の構造で、企業同士や支援者との「つながり」を生み出す設計が特徴的。多様な機能が連続的に配置され、ロボット対応のスロープや吹き抜け空間も備えている。

スタートアップのスピード感と変化に対応できる柔軟性を、シンプルな構造で表現しながらも、軒下や天井などに愛知県産の木材を使用し、地域とのつながりや、温かみのある空間も創出している。



▲外観（軒下）



▲内観

しおじ 瑞穂警察署汐路交番

名古屋市瑞穂区瑞穂通一丁目
27番3

構造／鉄骨造2階建
竣工／2023年2月
延面積／84.96㎡
内装木質化面積／7.4㎡
木材使用量／7.4㎡（腰壁）、0.0048㎡（標札）
（すべて あいち認証材）

施主／愛知県警察本部
設計・監理／株式会社安藤建築設計
施工／ユニテック株式会社



▲ 1F コミュニティルーム

木の温もりを感じる、親しみやすい交番

名古屋市博物館の敷地の一角にある交番ということから、周囲の雰囲気にも馴染むよう意識してデザインされた。

見張り室とコミュニティルームの内装には、愛知県産の木材を積極的に取り入れ、地域とのつながりを意識した、親しみやすく落ち着いた空間が演出されている。



▲ 1F 見張り室



愛知県公館 エントランス

名古屋市中区三の丸3丁目2-3

竣工／2023年10月

木材使用面積／天井網部25.7㎡、天井球体1.2㎡
飾棚9.2㎡、花台（木部）4.9㎡

木材使用量／2.4803㎡（あいち認証材）

施主／愛知県 使用樹種／スギ、ヒノキ
デザイン・施工／株式会社アーティストリー
受賞歴／日本空間デザイン賞2025



最先端の3D木材技術で来賓をお迎え

県産木材のPRや利用促進を目的に、エントランス内部の天井や飾棚の木質化を行い、2023年10月に完成した。

モノづくりが盛んな愛知県の象徴として、最先端のモデル技術と最新の工作機械による加工を駆使して木材を有機的な曲線に削り上げ、家具職人の匠の技で組立てた。

伝統的な組み細工や格子を連想する網目状のデザインの中に、日々生み出される新たなイノベーションを天井の球体「傑作の源」として表現し、直線と曲線による柔らかなデザインは、新たな木の使い方を発信している。



県営原山台住宅7丁目 集会所

瀬戸市原山台7丁目2番

構造／木造平屋建て
竣工／2025年3月
延床面積／176.38㎡
木材使用量／52.5 ㎡
(うち あいち認証材39.0 ㎡)

施主／愛知県
設計／五藤久佳デザインオフィス有限会社
監理／愛知県住宅供給公社
施工／大数建設株式会社



住民の絆を育む、木造平屋の集いの場

原山台住宅7丁目集会所は、老朽化した住棟の建替えに伴い、木造平屋建てとして新たに整備された。

構造材・内装材には愛知県産のスギやヒノキを使用し、木のぬくもりに包まれた温かみのある空間を実現。床材には足触りのやさしい木材（スギ）を採用し、身体の負担に配慮した。すべての世代が安心して利用できるよう、バリアフリー設計を取り入れている。住民が集い、交流できる場として、今後も広く活用されることが期待されている。





県立春日井高等学校 1号棟校舎

春日井市鳥居松町1丁目55

構造／木造、鉄筋コンクリート造 3階建
延面積／4,786.16㎡
竣工／2025年3月
木材使用量／約453㎡
施主／愛知県
設計・施工／春日井高校校舎建築工事共同
企業体（JV）（代表企業：住友林業(株)、
構成員：(株)高柳組、(株)松田平田設計



▲教室

地域資源と環境配慮を融合した次世代の木造校舎

県内公立高校として初の木造混構造3階建て校舎が完成（※）。中央を木造、両端を鉄筋コンクリート造とする混構造により、耐震性とコスト効率を両立した。教室には県産木材を多用し、集中力やリラックス効果を高める快適な学習空間を形成している。

再生木ルーバー（日よけ）や大屋根による日射制御で省エネ性能を高め、外壁には耐久性を高める保護塗料を使用し木

の風合いを長期間維持する。

校舎には、約453㎡の木材のうち約65％に愛知県産木材を使用し、建設から解体までCO₂排出を抑える設計で脱炭素にも貢献している。

※木造部分が1,500㎡を超える耐火建築物としては県内公立高等学校で初。



▲建築中の様子



▲再生木ルーバー（日よけ）



▲廊下



愛知県森林公園 こどもの家

尾張旭市大字新居5182-1

構造／RC造 地上1階
 延床面積／538.57㎡
 竣工／2024年3月
 木材使用量／14.57㎡
 （うち、あいち認証材14.57㎡）
 使用樹種／スギ、ヒノキ
 施主／愛知県
 設計／有限会社藤吉建築設計事務所
 施工／松本建設株式会社

全エリアにあいち認証材を採用し、どの場所でも木の質感や温もりを感じながら遊べる空間を構成

施設中央には板張りによる階段状の段差（写真上）をつくり、イベント等で利用可能な空間を設けた。

また別のエリアでは、壁一面を板張りにするとともに、こどもが入ることができるくぼみ（写真下左）をつくり、木に囲まれた雰囲気を体感できる空間となっている。

乳児も安心して遊べるよう新設した乳児専用エリア（写真下右）の床は、無垢杉を使用しており、サラリとした質感で優しい肌触りとなっている。

幅広い世代において、あいち認証材の質感や温もりを感じることができる快適な施設となっている。





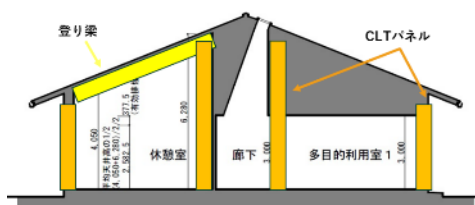
次世代林業基盤づくり事業

愛知県 森林公園案内所

尾張旭市大字新居5182-1

構造／木造平屋建て 延床面積／327.25㎡
竣工／2019年3月
木材使用量／121 ㎡
(うち あいち認証材118 ㎡)

施主／愛知県
設計／株式会社丹羽英二建築事務所
施工／株式会社前田工務店
2018年度次世代林業基盤づくり事業活用施設



CLTを取り入れた木造平屋建の案内所

構造材や仕上げ材にあいち認証材を、屋根に三州瓦を用いるなど、愛知県内で生産される建築材料を積極的に取り入れ、森林公園に相応しく環境に配慮している。

県内の公共建築物で初めて、木質系材料の新技术であるCLTを構造の一部に利用し、120mm 角の木材を5本束ねた重ね梁を登り梁として採用し、広々とした空間を構成するなど、木造建築の新しいあり方を提案している。

ほぼ無節のラミナを使用した CLT 壁を現しで利用することで、構造材がそのまま仕上げ材となるデザインとしている。



▲交流棟外観

愛知県立芸術大学 彫刻専攻棟

長久手市岩作三ヶ峯1-114

構造／[交流棟] RC造一部木造 2階建て
[北アトリエ棟（学部生用）] RC造一部木造 平屋建て
[南アトリエ棟（院生用）] RC造一部木造 平屋建て
[三工房棟（金・土・木）] RC造一部S造 平屋建て
[石工房棟] RC造一部S造 平屋建て
[更衣室・トイレ] RC造 平屋建て
[資材庫] RC造 平屋建て

※彫刻専攻棟は上記 7 棟の総称

延床面積／1,570㎡ 竣工／2023年12月

木材使用量／188.34㎡

（うち あいち認証材58.89㎡）

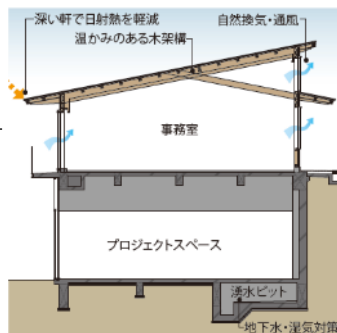
施主／愛知県

設計／株式会社安井建築設計事務所

施工／建築工事：株式会社高柳組（第一工区）
大数建設株式会社（第二工区）



▲交流棟内観



▲交流棟構造

**木材を使用したリラックス空間
により交流が弾み、学生のイマ
ネーションが膨らむことを期待**

新彫刻棟エリア「彫刻専攻棟」の中心にある三工房（金・土・木の各素材に対応）を、学部生・院生それぞれのアトリエで取り囲み、あらゆる創作活動が屋内外を問わずエリア全体で展開される配置となっている。

既存キャンパスとの交流が生まれるようエリアの東側に温かみのある木材を用いた彫刻交流棟を配置し、訪れる人をやさしく迎え入れる計画となっている。

愛知県立芸術大学 音楽学部校舎

長久手市岩作字三ヶ峯1-114

構造／鉄筋コンクリート造 3階建て
延床面積／5,890㎡
木材使用量／63 ㎡
(うち 県産木材使用量 30㎡)

施主／愛知県
設計／株式会社日建設計
施工／清水・名工・松原特定建設工事共同企業体
竣工／2013年6月
受賞歴／2015年度(第30回)日本建築学会
東海賞
第22回愛知まちなみ建築賞

自然とのつながりを意識した校舎

芸術大学の音楽教育にふさわしい環境を兼ね備えながらも、自然豊かな景観に配慮した建物となっている。

内装木質化により、建物内部から外部まで自然との調和が生まれている。





津島警察署

津島市西柳原町2丁目8

構造／鉄筋コンクリート造

地下1階・地上4階建て

延床面積／6,524.48㎡

竣工／2022年6月

あいち認証材使用箇所／標札、1階エントランスホール天井ルーバー(227㎡)、4階体育場腰壁(49.2㎡)

施主／愛知県警察本部

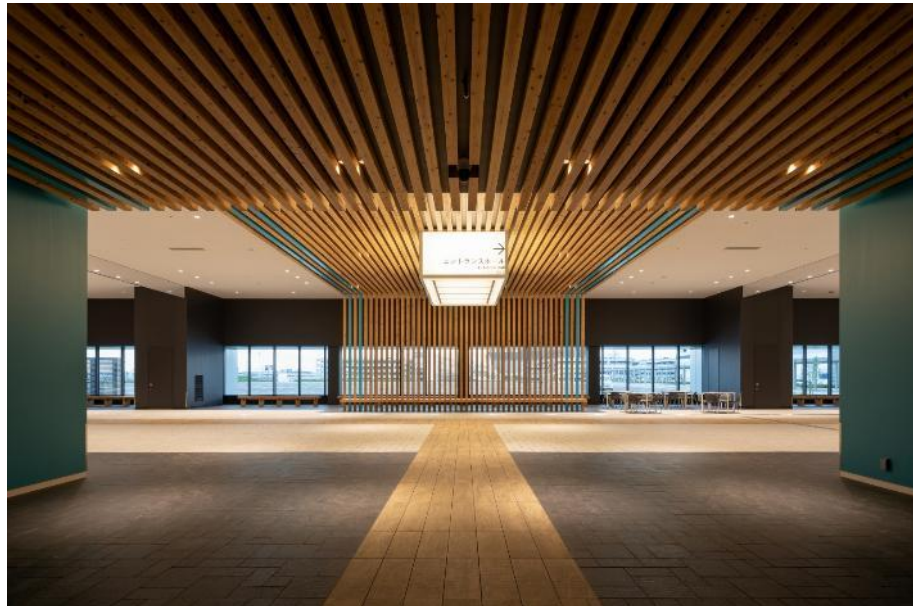
設計／株式会社石本建築事務所

施工／大日本土木・河村特定建設工事共同企業体

地域の安全を守る 県民が親しみやすい『みんなの庁舎』

エントランスホールや免許更新待合の天井に木材（あいち認証材）を使用し、木のあたたかさや明るさを取り入れることで、近寄りがたいイメージの警察署でも、県民に親しみやすさを感じてもらえるような施設となっている。





愛知県国際展示場 アイチ スカイ エキスポ 「Aichi Sky Expo」

常滑市セントレア5-10-1

構造／鉄骨造2階建て 延床面積／90,415㎡
木材使用量／243.5㎡
(うち、あいち認証材スギ材243.5㎡)

竣工／2019年6月 施主／愛知県
設計・施工／株式会社竹中工務店
工事監理／株式会社日本設計
運営／愛知国際会議展示場株式会社
(特別目的会社)



中部国際空港直結のエキシビション センター

日本初の空港直結型の展示場かつ、日本唯一の常設保税展示場。エントランス・モール空間のインテリアデザインにあいち認証材を使用。原木換算で591㎡相当で、豊田市産、新城市産、岡崎市産、東栄町産の木材を使用している。

新たな交流による新産業の創出や既存産業の充実を図るとともに、首都圏に並ぶ交流拠点を目指している。





知多総合庁舎

半田市出口町1丁目36番地

ヒノキが迎える、知多のくらしの新しい拠点

半田の「蔵」をイメージした常滑焼のタイル張りが印象的な新・知多総合庁舎。県産ヒノキを玄関庇（ひさし）、天井ルーバー、カウンターなどにふんだんに用い、温もりと落ち着きのある空間を創出している。

庁舎内には、株式会社マルタケの寄附によるヒノキ製のテーブルやベンチ、書架といった家具・什器が随所に配置され、来庁者は天然木の質感や香りを通じて、木の魅力に触れることができる。

また、執務室の案内表示には知多木綿を使用し、外構には半田市の市木であるクロマツを植栽するなど、知多の風土や文化を感じさせる工夫が施されている。

構造／RC造4階建て
延床面積／5,265㎡
竣工／2026年1月
木材使用量／24.99㎡

施主／愛知県

設計／株式会社久米設計中部支社

施工／鈴中工業・七番組特定建設工事共同

企業体、株式会社エフテック、丸水設備

株式会社、株式会社富士総合設備事務所、

フジテック株式会社名古屋支店、シー

キューブ株式会社





▲教育相談棟 外観

愛知県 総合教育センター

岡崎市美合町字並松1番80

構造／本館RC造、研究研修棟RC造、教育相談棟木造、実験実習棟RC造
 延床面積／7,201.66㎡
 竣工／2026年2月
 木材使用量／160.98㎡
 （うち、あいち認証材119.06㎡）
 施主／愛知県
 設計／東畑建築事務所
 施工／小原建設株式会社



▲本館1階エントランスロビー

県産木材を活用し、 生まれ変わった教育センター

本館や研究研修棟は既存施設を改修し、天井や壁に愛知県産木材のルーバーや板材を使うことで、室内をぬくもりのある空間に仕上げた。

新たに木造で増築した教育相談棟は、内装に愛知県産木材を多く使用し、優しさのある落ち着いた雰囲気を醸し出している。



▲教育相談棟ロビー

瀬戸窯業試験場

豊田市八草町秋合1267-1



構造／木造平屋建て3棟
延床面積／458㎡※ 竣工／2024年5月
木材使用量／146㎡※
(うち あいち認証材41㎡※)

施主／愛知県
設計・監理／都市企画株式会社
施工／野々山建設株式会社（建築工事）、
新東電気工事株式会社（建設工事）
※3棟合計



県産木材を活用した試験場

瀬戸窯業試験場は、瀬戸市から豊田市の「知の拠点あいち」内への移転に伴い、別棟3棟（窯炉棟・材料調製棟・電磁器棟）を新たに建設し、窯炉や材料調製機などを移設した。

深い軒の大きな屋根が特徴的なデザインで、平屋ではあるが実質1.5階（軒高4m）のボリュームのある建物となっており、天井や内装は、木材のあらかわしとしている。



森林・林業技術センター 全天候型研修施設

新城市上吉田字乙新多43-1

構造／木造平屋建
竣工／2025年3月
延面積／137.7㎡
木材使用量／34.51㎡
(うち、県産木材30.17㎡)

施主／愛知県
設計／株式会社ウッドフレンズ
施工／株式会社オノコム



天候に左右されない、林業研修施設

愛知県森林・林業技術センターにおいて林業従事者向けの実技研修を年間通して実施している。計画的な研修の実施のため、酷暑や雨天時においても実技研修が実施可能な屋根付きの全天候型研修施設を整備した。施設には、愛知県産の一般流通木材を30.17㎡使用し、地元材の活用によって環境負荷を抑えるとともに、材料の調達や施工を効率的に行った。構造には2方向の平行弦トラスを採用し、9m×15mの無柱空

間と9mの開口を実現。これにより、伐倒訓練機を活用したチェーンソーの実技研修を屋内で行うことが可能となった。また、構造金物には既製品を使用しており、将来的なメンテナンスにも配慮された設計となっている。この施設により、さらなる林業従事者の技術向上が図られ、安全作業が徹底されるものと期待される。



豊田加茂総合庁舎

豊田市元城町4丁目45

構造／鉄筋コンクリート造一部木造 3階建て
竣工／2026年3月

延床面積／4,549.68㎡（庁舎棟）

木材使用量／（※）

施主／愛知県

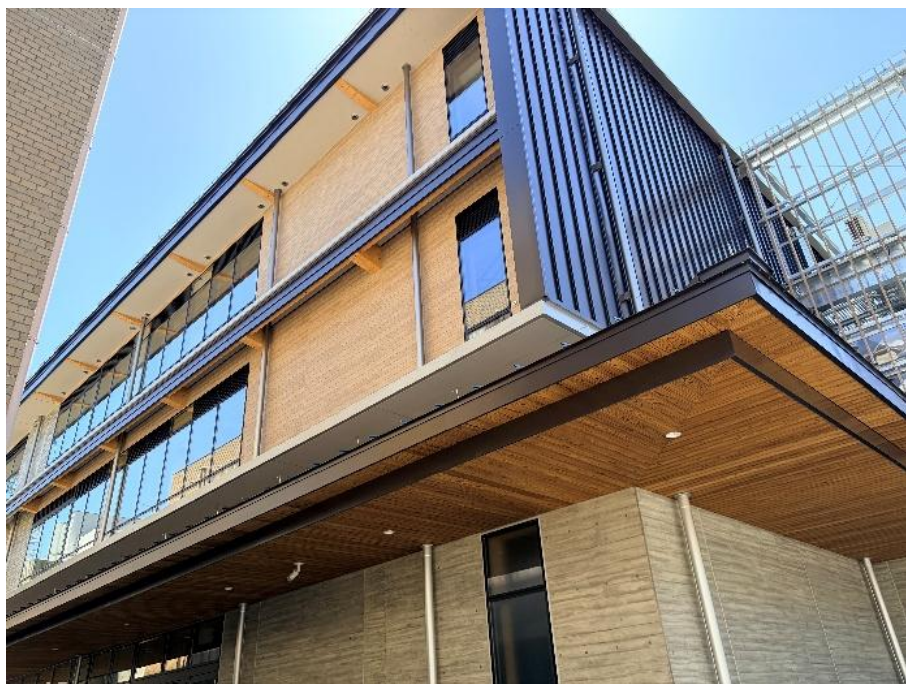
設計・施工／TSUCHIYA・伊藤工・大建設
共同企業体

※木材使用量については、建物全体が完成前のため、未確定

県産木材を活用した「初の県木造庁舎」

愛知県木材利用促進条例に基づく、初の木造庁舎として、木の空間を存分に展開した地域のシンボリックな庁舎。柱や梁などの構造部材について、県産木材を100%使用し、天井ルーバー、羽目板、フローリング等の仕上げ材にもふんだんに県産木材を使用することによって、木のぬくもりに包まれた庁舎を実現した。

県産木材の利用促進を図るため、庁舎内に木材利用PRコーナーを設けている。





愛知県栽培漁業センター 無脊椎動物・ 藻類生産棟

田原市小中山町一膳松1-3

構造／木造平屋建て
延床面積／583㎡
竣工／2026年1月
木材使用量／102.06㎡
(うち、あいち認証材65.68㎡)
施主／愛知県
設計／(有)千里建築設計事務所
施工／(株)土井組、(株)石倉精工、(株)
サイテックス、中伊野電設工業(株)

水槽レイアウトを自由に変えられる高効率な種苗生産施設

栽培漁業を推進するため1978年に開設した愛知県栽培漁業センターに、2026年1月に新生産棟を建設した。

生産スペースをフラットにし、配管を上部に配置することで魚種に応じた水槽レイアウトを可能にしたことが特徴。

設計にあたっては、屋内で海水を使用する特殊性から、鉄筋コンクリート造や鉄骨造と比較検討を行い、塩害強度が高い「木造」を選択。構造材料にあいち認証材のスギやヒノキを、作業室等の化粧板にあいち認証材のスギを用いることで温かみのある作業空間となっている。



▲生産スペース



▲作業室



東三河総合庁舎 いっぽん門

豊橋市東八町5丁目4番地

構造／木質モニュメント

竣工／2026年1月

木材使用量／5.69㎡

施主／愛知県

設計／(株)アーティストリー

施工／(株)アーティストリー

木材加工／(株)アーティストリー、林建設(株)

設計監修／一級建築士事務所 建築クロノ



東三河の森と技を繋ぐ木のゲート

職人技術とデジタル技術が融合した3DX木工を用いて、東三河の豊富な森林資源と建築文化を再解釈し、来庁者を迎える『木の門（ゲート）』を表現している。

山から海に広がる東三河の地形を表した二本の柱と、太く長い木材「いっぽんもん」の門をくぐるたび、木の温もりや香り、この地域の森や人、そして受け継がれてきた技の力が感じられる。

「いっぽんもん」とは、

風の強い東三河の気候に合わせ、古くから東三河地域の家屋や寺社仏閣の建築に使われてきた太く長い木材。

使用した木材はすべて東三河産のスギ、ヒノキで、網・柱部分は愛知県立田口高等学校林業科の学生たちが伐採・製材した木材を使用するなど、伐採から加工までを一貫して愛知県内で行い、東三河地域の森と人の技を繋いでいる。



木造・木質化に関するお困りごとにお答えします

あいち木造・木質化サポートセンター

愛知県農林基盤局林務課による運営委託事業です



**木造・木質化でオフィス、店舗、福祉・公共施設などの
建築を計画されている、建築主や建築業者の方へ**

木造にひかれるけど、どこに頼んだらよいか分からない、
県産木材を使いたいけど調達方法がわからない、
などのお悩みはありませんか？経験豊富な専門家がお応えします。
相談無料、お気軽にご連絡ください。

URL <https://aichi-wood-support.pref.aichi.jp>

TEL 052-331-9386（平日 9：00～17：00）

FAX 052-322-3376



あいち木サポ

検索

あいちの木材利用施設事例集 2026
2026年10月発行

愛知県農林基盤局林務部林務課あいちの木活用推進室

〒460-8501 名古屋市中区三の丸三丁目1番2号

電話 052-954-6884(直通)

FAX 052-954-6936

E-mail aichinokikatuyou@pref.aichi.lg.jp

URL <https://www.pref.aichi.jp/soshiki/rinmu/>

